

効果的に学習を定着させる方法とは？【家庭学習強化週間】

7月4日(月)～8日(金)、生徒会学習委員会が主催し、家庭学習プリント強化週間を実施しました。

この取組は、「コツコツは勝つコツ」というテーマのもと、家庭学習を当たり前で100%提出できる南中生を目指しています。学習委員会が毎朝、宿題の提出状況をチェックし、南中生の学力を支えています！

	1年生の部	2年生の部	3年生の部
1位	8組 (88%)	1組 (79.5%)	2組 (90.8%)
2位	1組 (86%)	9組 (78.6%)	7組 (90.5%)
3位	3組 (78%)	3組 (78.5%)	4組 (87.5%)
4位	2組 (76%)	4組 (70.0%)	6組 (85.5%)
5位	4組 (76%)	2組 (61.0%)	5組 (85.0%)
6位	7組 (73%)	6組 (60.5%)	8組 (76.5%)
7位	6組 (72%)	5組 (59.9%)	3組 (59.0%)
8位	5組 (64%)	8組 (58.0%)	1組 (45.0%)
9位		7組 (53.0%)	



先生方は、『皆さんの学力アップ』を目指して、工夫して家庭学習プリントを作り、宿題を評価しています！



効果的に学習の定着を図る方法とは！？

右の図を見てわかるように、**復習をしないと、何もしなかったことと同じで、知識が抜け落ちたあとに復習をしても、また1から勉強するのと同じ**となってしまいます。それゆえに、「**忘れる前に復習すること**」そして「**忘れるタイミングで復習する**」ことこそが重要です。

効率的に学習を定着させるポイント

- ① **学校が終わって1～2時間後に軽く復習する。**
(人は学習後、20分後に42%、1時間後には56%、1日後には77%忘れるという定説)
- ② **就寝前に1教科につき15分復習する。**
(寝ている間に記憶が定着するという定説)

エビングハウスの忘却曲線(脳の忘れるしくみ)より

